

令和 3年 1月 27日

各 関 係 機 関 の 長 殿

岡山大学病院長
金 澤 右 公印省略

薬剤部教授候補者の推薦について（依頼）

謹啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本院薬剤部において、教授1名（令和3年8月1日付け発令予定、年俸制適用）を選考することになりました。

ついては、御多用中恐縮ですが、適任者がありましたら、来る令和3年2月26日（金）（締切厳守）までに別紙必要書類を添えて御推薦くださるようお願いいたします。

記

○推薦条件

この度の公募では、以下の人材を求めています。適任者がありましたらご推薦願います。

① 薬剤部長として、病院の運営・管理などに改革意識を持って積極的に参画し、新型コロナウイルス感染症等の新規の疾病対策についても卓抜した識見と統率力をもって対応できる者で以下に取組む者

- ・ 特定機能病院の経営参画
- ・ 薬剤部の業務全般の統括
- ・ 医療安全管理・感染制御
- ・ 臨床薬学に関する教育
- ・ 薬剤部及び臨床薬学分野での研究の推進
- ・ 公的，民間外部資金の獲得
- ・ 臨床研究中核病院運営に対する貢献や橋渡し研究への取り組み
- ・ ゲノム医療への取り組み
- ・ 社会貢献，国際貢献 など

② 大学院医歯薬学総合研究科(医学系)臨床薬学分野教授として以下に取り組む者

- ・ 大学院医歯薬学総合研究科における大学院生教育や医学と薬学を結ぶ学問体系の構築
- ・ 薬学部，医学部，歯学部，ヘルスシステム統合科学研究科の学生教育

以 上

本件担当：岡山大学病院総務課人事担当 湯淺

TEL 086-235-7517

e-mail: hpjinji@adm.okayama-u.ac.jp

薬剤部教授候補者応募必要書類

1 提出書類

- ① 推薦書（様式任意） 1部
- ② 履歴書 1部
 - * 別添の記入例を参考にして、印字（タイプ又はワープロ等）で作成してください。
- ③ 診療・教育・研究に関する2,000字程度の概要（実績並びに本院への運営・診療実績等の貢献に関する抱負及び教員としての抱負などについて具体的に述べたもの）を提出してください。
- ④ 薬剤専門家としての特筆すべき業績を示す資料
 - * 得意な領域
 - * 高度先進医療と一般医療への関与実績
 - * 斯界にインパクトを与えたと思われる臨床業績
 - * 記述、グラフ、パワーポイント、新聞記事等、様式や形態は問いません。
- ⑤ 研究業績書 1部
 - * 別添の記入例を参考にして、印字（タイプ又はワープロ等）で作成してください。
 - * 投稿中の論文で掲載証明のないものは、除いてください。
 - * 学術論文、著書、その他（国内の特別講演及びシンポジウム等並びに国際学会講演）に区分し、それぞれ発表年順（最近のものから）に記入してください（区分ごとに一連番号を付し、主要論文20編については赤○印を付すとともに、corresponding author である場合には、一連番号の右側に赤*を付してください。）。また、国際共著論文（異なる国を拠点とする複数の研究者による共著論文）の場合には、一連番号にアンダーラインをひいてください。h-index を欧文論文の先頭に朱書きしてください。
- ⑥ 主要論文（原著及び総説）20編の別刷各4部とそのリスト1部
 - * 前記の区分及び番号に対比させ、「論文ー5」等を付してください。
 - * 主要論文20編については、被引用数(Web of Science や Scopus などのデータベースを明記)を付したリストを作成し、それぞれどのように関与したかを記載（100～200字程度）し提出してください。
- ⑦ 必要があれば、主要論文20編以外に、重要と思われる著書あるいは総説などを3編以内提出してください。
 - * 可能ならば、各4部提出してください。著書の場合は1冊でも可。
- ⑧ 研究概要等を記載した書類 1部
 - * 現在までの研究概要（独創性及び共同研究での役割等を考慮して）並びに今後の研究方向を、2,000字程度にまとめたもの。
- ⑨ 学位論文の課題名、授与年月日及び授与大学名を記載した書類 1部
- ⑩ その他参考資料（科学研究費補助金等外部資金の獲得状況、特許の取得状況、指導論文目録、関連した学内外の委員）

注1) 科学研究費補助金等については、研究代表者又は分担者の区分を明記してください。

注2) ②, ③, ⑤, ⑥, ⑦, ⑧, ⑨及び⑩については、A4版用紙縦に横書きで作成してください。
- ⑪ 薬剤師免許証の写し

2 書類提出先 〒700-8558 岡山市北区鹿田町二丁目5番1号

岡山大学病院長 金澤 右 宛

注) 郵送の場合は書留とし、表書に「※薬剤部教授応募書類在中」と朱書きで併記願います。

3 その他

- ① 応募書類は採用審査の目的のみに使用し、他の目的には一切使用いたしません。また、お送りいただいた書類は選考終了後、お返しします。
- ② 本院では、男女共同参画を推進し、女性教員をサポートしています。女性の積極的な応募を歓迎いたします。

(記入例)

履 歴 書

氏名 (ふりがな) : おか やま はな こ
氏名 (英字表記) : Hanako Okayama
性 別 : 女
国 籍 : ○○国
生年月日 (年齢) : 昭和○○年○○月○○日 (○○歳)
現 住 所 : ○○県○○市○○町○-○-○
勤 務 先 : 〒○○○-○○○○ ○○県○○市○○町○-○-○
○○大学○○学部○○分野 (電話番号) ○○○-○○○-○○○○
(メールアドレス) ○○@○○

カラー写真

縦4cm×横3cm
(本人胸上半身)

注) 通常お使いの表記をお願いします。

学 歴

平成 4年 3月 ○○高等学校卒業
平成 4年 4月 ○○大学○学部入学
平成10年 3月 ○○大学○学部卒業
平成10年 4月 ○○大学大学院○学研究科 (○○学専攻) 入学
平成14年 3月 ○○大学大学院○学研究科 (○○学専攻) 修了

注) 高等学校卒業から歴年順に
記入してください。

資 格・免 許

平成10年 4月 医師免許取得 (第○○○○○○○号)
平成14年 3月 博士 (○学) (○○大学)
平成16年 9月 ○○学会認定 (専門医) (第○○○号)

職 歴

平成14年 4月 ○○大学医学部研究生 (○○講座・分野) 研
平成15年 4月 ○○大学医学部助手 (○○講座・分野) 教・研
平成23年 4月 ○○大学医学部講師 (○○講座・分野) 教・研
平成25年 4月 ○○研究所プロジェクトリーダー (○○研究分野) 研
平成27年 3月 // 退職
平成27年 4月 ○○大学医学部准教授 (○○講座・分野) 教・研 現在に至る。

注) 1. 職歴に空白期間がある場合は必ず明記し、その説明を付記してください。
2. 必要教育歴又は研究歴は10年ですので、教育歴の場合は「教」、研究歴の場合は「研」と付記してください。

海 外 渡 航 歴

平16. 9. 1~平18. 8. 21 ○○国○○大学○○研究室 (客員研究員) ~研修渡航
平20. 5. 15~平21. 3. 14 文部科学省在外研究員として○○国○○大学○○研究室
(客員助教授) ~出張

注) 2か月以上のものでし、必ず、受入れ先の国名、機関名、身分 (職名) を明記してください。

学会その他における活動等

○○学会, ○○学会, ○○学会, ○○学会, ○○学会, ○○学会, ○○学会, ○○学会
平20. 4~平24. 3 ○○学会評議員
平20. 4~現在 ○○学会評議員
平20. 4~現在 ○○学会理事
平23. 4~平28. 3 ○○省○○審議会委員
平26. 4~平31. 3 ○○県○○審議会委員

注) 所属する学会名を記入し、役員については、その期間を付記してください。

賞 罰: 平成18年4月 ○○賞受賞
罰なし

注) 「賞」「罰 (刑事罰・懲戒処分)」とも有無を明記ください。ある場合は具体的内容を、無い場合は「罰なし」等と記載してください。

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

氏名 (自筆)

印

研究業績書

令和 年 月 日
氏名 (自筆) 印

(**学術論文**) (欧文, 和文に区別してください。)

注) 原著論文, 総説, 症例報告及びその他に分けて, 番号 (一連番号), 著者名 (印刷順に全員連記し, 本人のところにアンダーラインをひく。). 題目. 発表誌. 発行年 (西暦); 巻: 初頁-終頁. を**年代順 (最近のものから)**に次の例を参考にして記入してください。なお, 欧文論文掲載誌に Impact Factor (IF, 2019 年版) が付されている場合, 併せて記入してください。
主要論文 20 編については赤○印を付すとともに, corresponding author である場合には, 一連番号の右側に赤*を付してください。また, 国際共著論文 (異なる国を拠点とする複数の研究者による共著論文) の場合には, 一連番号にアンダーラインをひいてください。h-index を欧文論文の先頭に朱書きしてください。

h-index:19

欧文記載例:

- ①*Shikata E, Tushima K, Yamamoto M, Suzuki A, Okayama H. Evidence for the multistep nature of in vitro human epithelial cell carcinogenesis. Cancer Res. 2017; 50:5653-5657.
IF: 9.122
- ② Okayama H, Fujita J, Aaronson SA. Neoplastic conversion of human epidermal keratinocytes by adenovirus 12-SV40 virus and chemical carcinogens. Science. 2016; 232:385-388.
IF: 37.205

和文記載例:

- ① ○○○○, 岡山花子, ○○○○. ○○に関する研究. ○○学会雑誌, 1998; 3:189-211.

(**著書**) (欧文, 和文に区別してください。)

注) 番号 (一連番号), 著者名 (印刷順に全員連記し, 本人のところにアンダーラインをひく。), 題目 (共著又は分担の場合は, その区分を括弧がきで付記する。), 頁数, 発行所, 発行年 (西暦) を, **年代順 (最近のものから)**に次の例を参考にして記入してください。

欧文記載例:

- ① Okayama H. Drugs and foods from little-known plants. Harvard Univ. Press, Cambridge, MA, 2011
- ② Okayama H, Shikata E, Tushima K. Views of cancer researchers on environmental mutagens. In "Environmental Mutagens and Carcinogens", ed. Sugimura T, Kondo S, Takebe H., pp. 3-20, University of Tokyo Press, Tokyo, 2008

和文記載例:

- ① 岡山花子: ○○に関する研究, ○○書房, 東京, 2011
- ② ○○○○, ○○○○, 岡山花子: ○○○○○○に関する研究 (分担), 「生体時計」, ○○○○, ○○○○編, pp.15-25, ○○出版, 東京, 2009

(**その他**)

注) 国内及び国際学会の特別講演及びシンポジウム等 (一般演題は除く。)について, 番号 (一連番号), 発表者 (本人のところにアンダーラインをひく。), 題目, 学会, 開催地, 発表年 (西暦) を, **年代順 (最近のものから)**に次の例を参考にして記入してください。

【国内学会】

- ① 岡山花子: 特別講演, 癌遺伝子, 第○回日本癌学会シンポジウム, 東京, ○○年
- ②

【国際学会】

- ① Okayama H, Special lecture, Analysis of methylation in the c-myc gene, Symposium at the International Meeting of Cancer Prevention, Bangkok, Thai, 2012
- ②

(記入例)

科学研究費補助金・助成金等の交付状況

氏名(自筆)

印

補助金・助成金等(奨学寄付金は除く。)

- ・役割(代表・分担の別)の別に分類して、開始年度の順に記載すること。
- ・記載内容:研究期間(年度)、資金制度・研究費名(配分機関等名)、研究課題名(分担の場合は、研究代表者氏名・所属)、研究費(期間の受領額:千円)

<例:代表>

1. H26～H28, 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 A (一般), ○○に関する○○的研究, 48,000 千円
2. H29～R1, 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 C (一般), ○○に関する研究, 3,000 千円

<例:分担>個人配分有り

1. H25～H27, 厚生労働科学研究費補助金(○○○研究事業), ○○に関する○○研究(代表:瀬戸次郎・○○大学), 分担研究者(人数, 役割分担:○○に関する解析), 研究費総額 5,000 千円, 分担額 2,000 千円

<例:分担>個人配分無し

1. H23～H25, ○○○医学振興助成金(○○財団), ○○に関する○○研究(代表:山陽花子・○○大学), 分担研究者(人数, 役割分担:○○に関する解析), 研究費総額 5,000 千円

注) 不足の場合はページを追加してください。

(教育及びその他活動実績一覧の記入例)
教育及びその他活動実績一覧

1. 教育活動実績の一覧 (記入例)

項 目	期 間 等	備 考
1) 授業担当等		
① ○○大学○○学部 「○○○○学」(講義○時間, 実習○時間)	○○年○○月～現在	
② ○○大学大学院医学研究科 「○○学演習」 ○単位 「○○○○学」 ○単位	○○年○○月～現在 ○○年○○月～現在	
2) 他大学・他学部等の非常勤講師		
①○○大学 ○○学部 「○○○○学」年間○時間の集中講義	○○年○○月～現在	
3) 他大学の特別講義		
①○○大学○○学部○○講座 特別講義「○○について」	○○年○○月	
4) 委員等		
○○大学奨学生等選考委員会委員	○○年○○月～○○年○○月	
○○大学○○学部カリキュラム委員会委員	○○年○○月～○○年○○月	
○○大学○○学部アカデミックアドバイザー等	○○年○○月～○○年○○月	
5) 国際交流/学生支援		
○○国留学生○○研修受入れ (○人)	○○年○○月～○○年○○月	
6) 学生の課外活動指導		
○○大学校友会 ○○部顧問	○○年○○月～現在	

注1) 教育実績には、これまで担当した講義・実習・演習・セミナー等のほか、カリキュラム策定委員・入試対策委員等の実績を、記入例に基づき記入して下さい。

注2) 項目ごとの記載数が多い場合は、内容が分かる簡単な説明を加えて、項目ごとに○○外○件というようにまとめて記載して下さい。

注3) 備考欄には大学及び大学院等での講義・実習等において、学生による教員個人に対する評価の概略等関連事項があれば記入して下さい。

2. その他活動実績 (付記すべきものがあれば記載してください。)

